

S C 垂水会の活動報告

## 名谷ふれまち七夕まつり

生 8-垂 辻村 充夫



稚魚の入ったバケツを持って...

7月4日に名谷ふれあいのまちづくり協議会主催で行われた第3回「名谷ふれまち七夕祭り」が開催された。

名谷あじさい公園の周囲には高さ7メートル以上の大きな七夕飾り25本に、思い

いの願いを込めた色とりどりの短冊が婦人会・老人会の手で飾られていた。

野菜市、模擬店、フリーマーケット、木工細工、人形劇、紙芝居、ブラスバンド演奏などのイベントが賑やかに

繰り広げられた。

七夕祭りのイベントの一環として1時過ぎより「魚の放流」があり、その手伝いに垂水会5人で参加した。

周辺の子供1000人の手でメダカ2000匹、ドジョウ500匹を約30分かけて放流した。「動物の命の大切さ」、「汚染のない川」、「ホタルが飛ぶ川」を願ってくれたであろう。

なお、神戸淡路鳴門自動車道の垂水ジャンクションの東下に名谷町がある。第二神明道路に抜ける高速道路の下に「あじさい公園」があるが、そこに福田川が流れている。垂水会では毎月第二木曜日(当日雨の場合は次週)に「福田川クリーン作戦」として毎回10人以上のメンバーが、「福田川プロムナード」の両側の清掃を行っている。



無事に育つての願いを込めて川に放つ

## 「震災10年神戸からの発信」記念誌発行のこと

カレッジ情報誌編集部

10年前、カレッジ発足から1年たらずの1月、あの地震がおきました。カレッジは物資集積所となり、学生はボランティアに精を出しました。

そのときの学生を含めカレッジの声は残っていないと思っていました。ありました。福祉、国際、生環各コース学生の貴重な文集が出てきました。10年たった今、その後の体験、行動を記録に残したいと思い「震災10年神戸からの発信・うたごえ大祭典」に際し記念誌を発行いたします。募集要領は下記のとおりです。

## 記

1. 題は自由ですが震災に関することです。
2. 応募資格 シルバーカレッジ過去、現在の教職員と学生。
3. 字数 1200字以内(コース、期、住所、氏名、連絡先明記のこと)
4. 原稿用紙またはフロッピーディスク
5. 応募先 シルバーカレッジ情報誌編集部 投函箱または事務局気付情報誌編集部に郵送。
6. 締め切り 2004年10月20日到着
7. 選考委員会を設置し各賞を選び12月1日祭典時に表彰します。  
選考委員は神戸新聞、サンテレビを含めお願い中です。
8. 応募作品を纏め記念誌として12月1日発刊します。
9. カンパを戴きました方にお礼として贈呈します。
10. 県、市役所、県内図書館などに寄贈します。

以上